わたげ探偵!!こんなの調べてみました!

～ 島に行ってみよう　大島 ～

◎不定期掲載

多摩・島しょ地域には、隠れた魅力や知られざる不思議がたくさんあるんだ！
今回は **大島にどんなスポットがあるか旅してみたよ♪**

アクセス

【航　路】
竹芝桟橋→大島（東海汽船）　高速ジェット船　約１時間 45 分
　　大型客船　　約８時間
【空　路】
調布飛行場→大島空港（新中央航空）　約 25 分

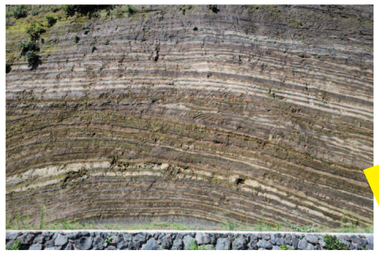
長根（ながね）

長根は、山腹で起きた割れ目噴火の溶岩流が沢を下って低い土地を埋め立てながら海まで流れ込み、その後、硬い溶岩だけが岬として残ったんだ。天然の桟橋みたいだね！
元町港から長根までは歩いていけるんだ。元町港の近くの道路沿いは南国の雰囲気だよ♪

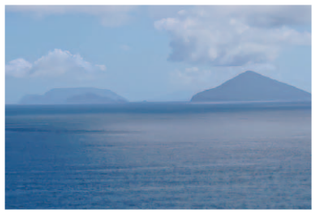
三原山外輪山展望台（みはらやまがいりんざんてんぼうだい）

三原山を一望できる展望台で、目の前に広がる平らなくぼ地（カルデラ）の中に、江戸時代の大噴火で誕生した三原山が見えるよ！ここから山頂遊歩道を約40分歩くと三原山内輪山の火口付近まで行くことができるんだ。山頂遊歩道でもデコボコ、ゴツゴツした溶岩を見ることができるよ。ちなみに、三原山の黒いスジは、1986年の噴火で山頂の火口からあふれ出た溶岩流の跡なんだって。

地層大切断面（ちそうだいせつだんめん）



地層大切断面は、道路建設工事のために山を削ったときに発見されたものだよ。約２万年間に繰り返し起こった大噴火、約100回分の噴出物が巨大な縞模様をつくりあげたんだ。巨大なバームクーヘンみたいだね！
地層とは反対側に目を向けると、洋上には利島、新島、式根島、神津島、空気が澄んでいる日には三宅島、御蔵島まで眺めることができるよ。



三原山中央火口（みはらやまちゅうおうかこう）

三原山内輪山の火口付近に到着すると、巨大なおはぎ！？のようなものが見えてきたよ。火口から溶岩流に乗って運ばれてきた大量のマグマのしぶきがくっついてできた岩なんだ。
三原山中央火口では、「お鉢巡り」といって、直径300 ～ 350メートル、深さ約200メートルの火口を見下ろしながら、周囲をぐるりとひと回りできるんだ。海側の景色もきれいだよ！

◆最新情報は各ホームページなどでご確認ください。